

2009年度上半期（第2四半期）
（2009年4月～9月）

決算説明資料

2009年10月26日
信越化学工業株式会社



目 次

● 上半期連結業績の概要	P 1
● 上半期連結決算の主要項目	P 2
● セグメント別売上高・営業利益	P 3
● 有機・無機化学品事業の推移・現況	P 4
● 電子材料事業の推移・現況	P 5
● 機能材料その他事業の推移・現況	P 6
● 信越化学（単独）の業績概要	P 7
● シンテック社の業績概要	P 8
● 信越半導体グループの業績概要	P 9
● 比較損益計算書（連結）	P 10
● 比較貸借対照表（連結）	P 11
● 比較キャッシュ・フロー計算書（連結）	P 12
● 配当金の推移	P 13

上半期連結業績の概要

(億円)

	2008年度 上半期	2009年度 上半期	増減
売上高	6,954	4,172	(△40.0%) △2,782
営業利益	1,501	529	(△64.7%) △972
経常利益	1,565	558	(△64.3%) △1,007
純利益	1,010	355	(△64.8%) △655
純資産	15,138	14,609	△529
総資産	18,935	17,406	△1,529
自己資本比率	77.5%	81.3%	3.8ポイント
ROE(年換算)	13.9%	5.1%	△8.8ポイント
ROA(年換算)	16.4%	6.5%	△9.9ポイント
1株当たり			
純利益	235.04円	83.70円	△151.34円
純資産	3,434円	3,335円	△99円
中間配当金	50円	50円	0円

(注) ROAは総資産経常利益率

上半期連結決算の主要項目

(億円)

	2008年度 上半期	2009年度 上半期
設 備 投 資 額	905	585
有 機 ・ 無 機 化 学 品	433	389
電 子 材 料	446	130
機 能 材 料 そ の 他	29	70
減 価 償 却 額	615	407
有 機 ・ 無 機 化 学 品	169	162
電 子 材 料	405	213
機 能 材 料 そ の 他	42	33
研 究 費	188	160
有 利 子 負 債 残 高	269	246
期 末 従 業 員 数	20,300人	17,540人
為替レート : 1-6月平均	104.9円	95.4円
(US\$) 4-9月平均	106.1円	95.4円

(注) 1-6月平均の為替レートは、海外子会社の損益を連結する際に使用。

セグメント別売上高・営業利益

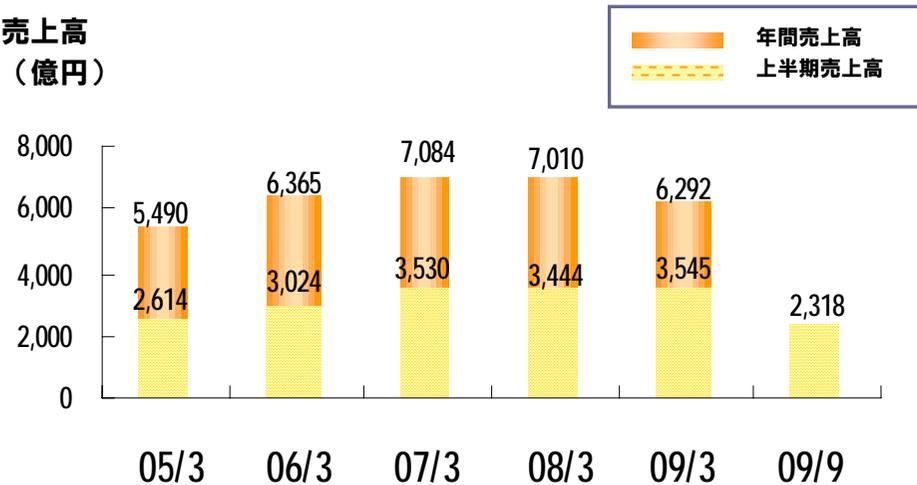
(億円)

	売上高			営業利益		
	2008年度 上半期	2009年度 上半期	増減	2008年度 上半期	2009年度 上半期	増減
有機・無機化学品	3,545	2,318	(△34.6%) △1,227	555	274	(△50.7%) △281
塩ビ系	1,841	1,101	△740	182	88	△94
シリコン系	968	705	△263	228	105	△123
その他	736	512	△224	145	81	△64
電子材料	2,850	1,431	(△49.8%) △1,419	794	171	(△78.4%) △623
半導体シリコン	2,481	1,153	△1,328	699	100	△599
その他	369	278	△91	95	71	△24
機能材料その他	559	423	(△24.4%) △136	154	89	(△41.7%) △65
合成石英	137	116	△21	55	35	△20
一般用希土類磁石、 その他機能材料	208	135	△73	58	27	△31
その他	214	172	△42	41	27	△14
消去	—	—	—	△2	△5	△3
合計	6,954	4,172	(△40.0%) △2,782	1,501	529	(△64.7%) △972

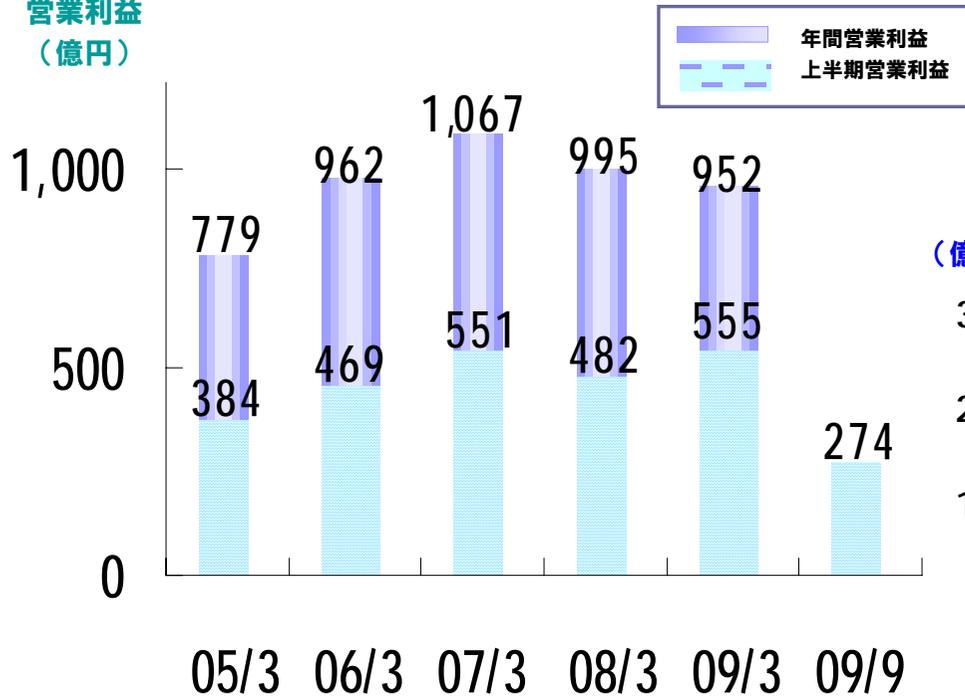


有機・無機化学品事業の推移・現況

売上高
(億円)



営業利益
(億円)



● 塩ビ

◆米国の住宅市場の長期的な低迷を受け、米国同業他社が減産する中で、シンテック社は長年にわたり培ってきた世界中の顧客への拡販に努め、高水準の出荷を維持しました。
 ◆オランダのシンエツPVC社は、工場定期修理の影響や欧州市場の落ち込みの影響を受け、低調に推移しました。
 ◆国内事業は、輸出が堅調に推移したものの、需要の低迷により国内出荷が振るわず、厳しい状況が続きました。

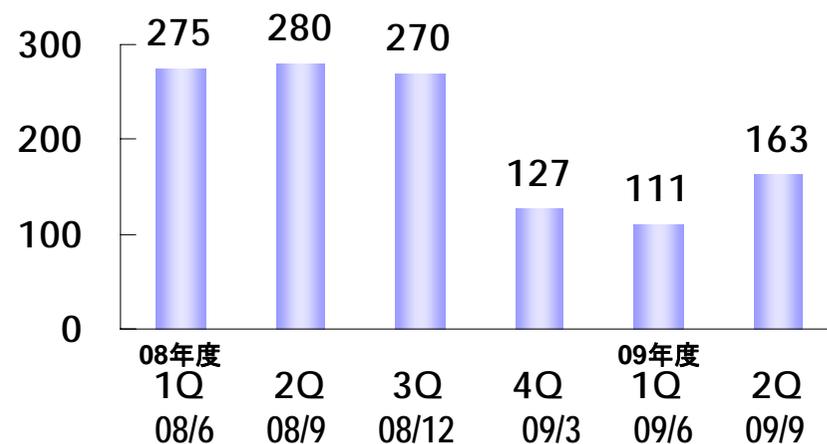
● シリコーン

◆海外事業はアジア地域を中心に需要の回復傾向が見られました。国内も電気・電子・自動車用などで引き続き復調が持続しています。信越ポリマー社の携帯電話用キーパッドは、需要の低迷と価格競争の激化により低調に推移しました。

● その他化学品

◆セルロース誘導体は、国内事業では国内医薬品向けが堅調に推移したものの、建材・工業用は市場に回復感が無く低調に推移しました。ドイツのSEタイロース社は、欧州での建材向け需要低迷の影響を受け、出荷が伸び悩みました。一方オーストラリアのシムコア社は堅調に推移しました。

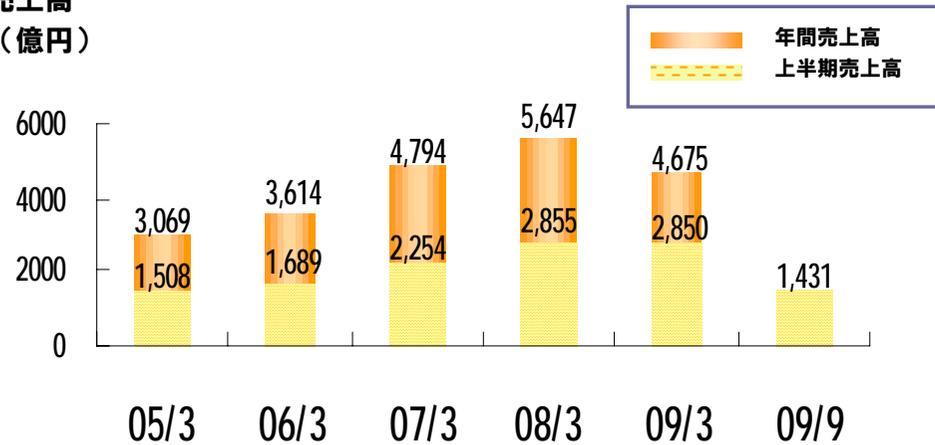
(億円) 四半期営業利益の推移



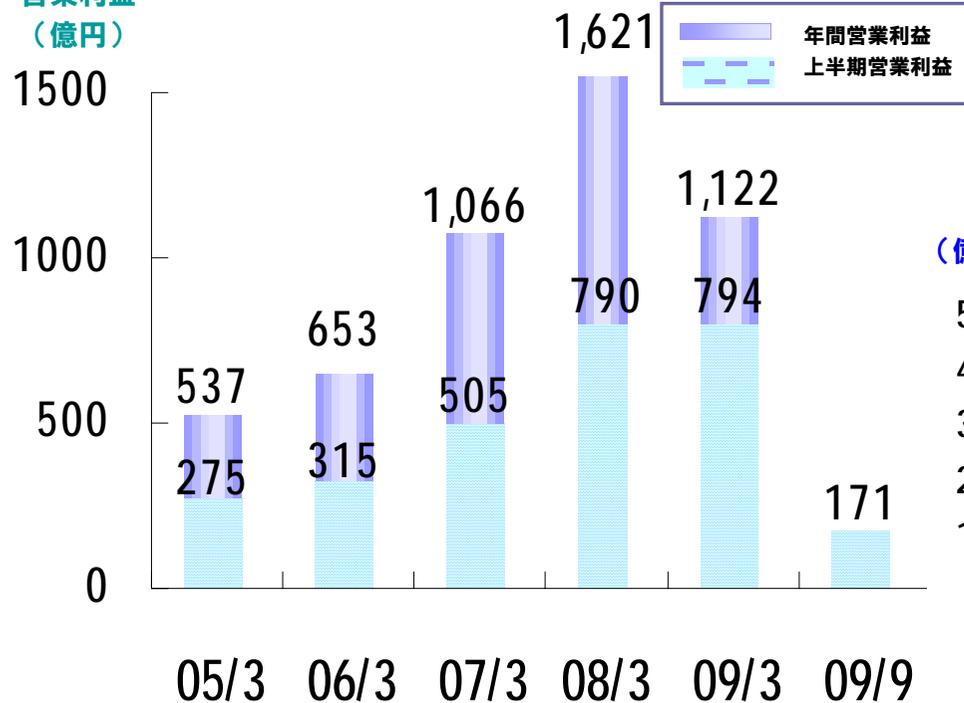


電子材料事業の推移・現況

売上高
(億円)



営業利益
(億円)



● 半導体シリコン

◆ 300mmウエハーを中心に一部で需要回復の兆しが見られましたものの、価格が低迷し依然として厳しい状況が続きました。

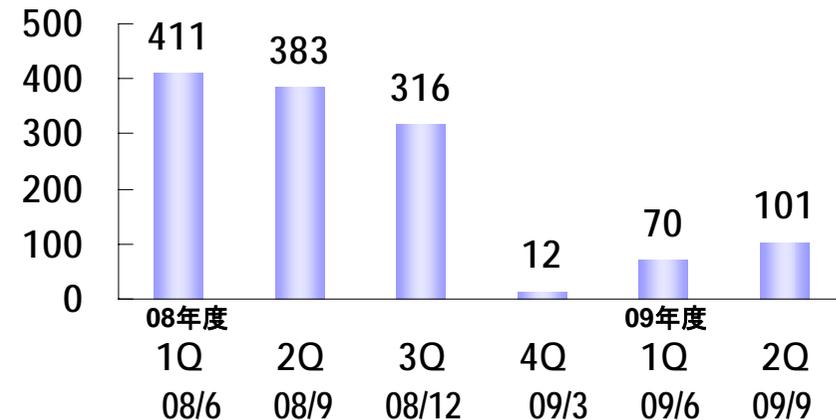
● その他の電子材料

◆ 電子産業用希土類磁石は、パソコン用ハードディスクドライブで需要が回復基調となりました。

● フォトレジスト製品は堅調な出荷を続けました。

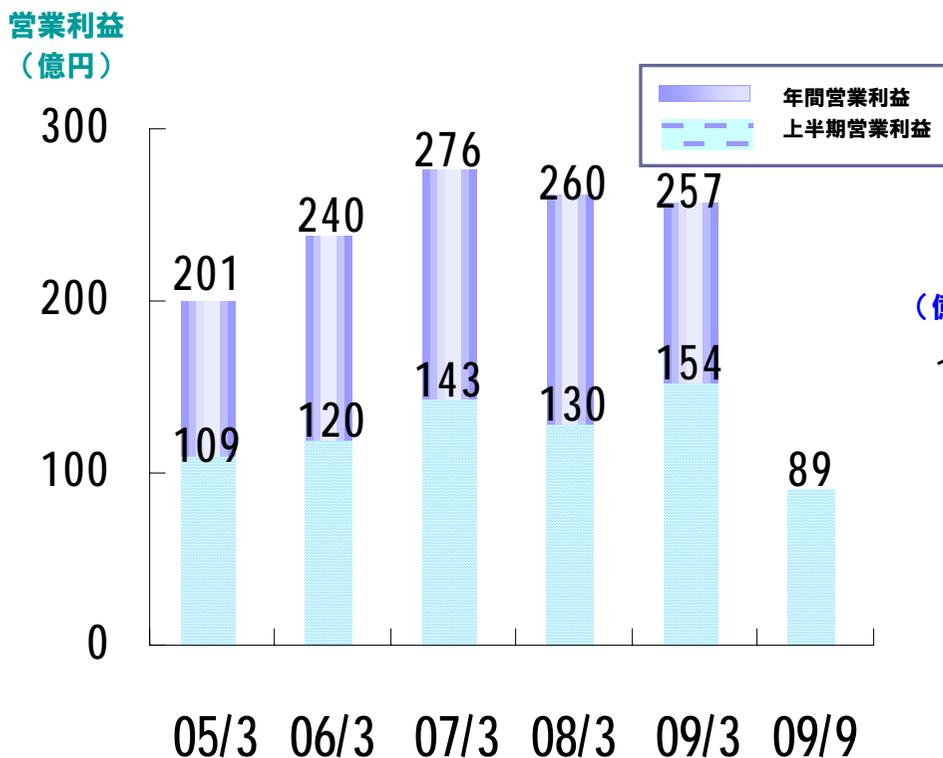
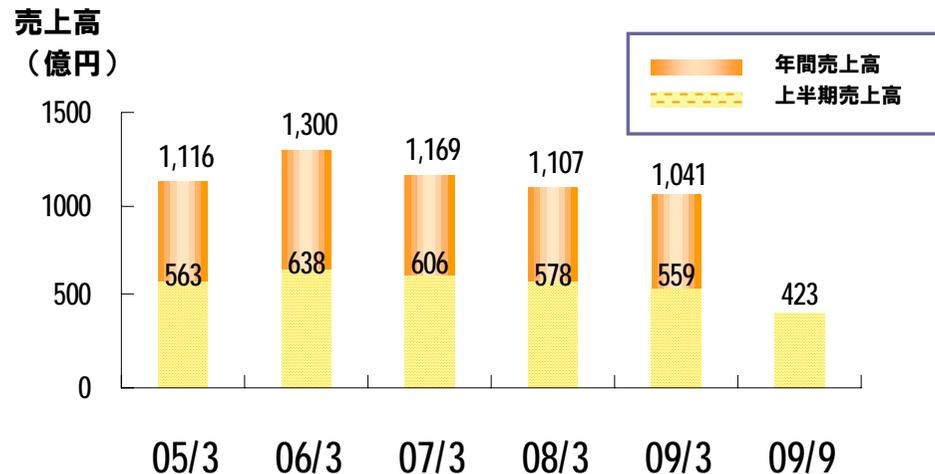
● 電子産業用有機材料は高輝度LED用コート材が好調に推移しましたが、総じて低調に推移しました。

(億円) 四半期営業利益の推移





機能材料その他事業の推移・現況

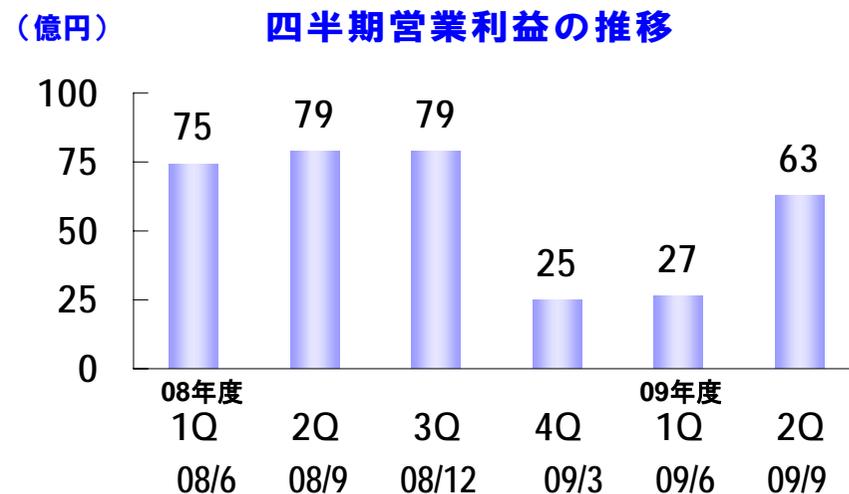


● 合成石英

◆ 光ファイバー用プリフォームは堅調に推移しましたが、液晶用大型フォトマスク基板は出荷が堅調だったものの価格は厳しい状況が続きました。

● 一般用希土類磁石、その他機能材料

◆ 一般用希土類磁石は、ハイブリッド車用モーター向けは堅調に推移しましたが、産業用モーター向けなどの設備投資関連が低調でした。
 ◆ ペリクルは堅調に推移し、液状フッ素エラストマーも国内向けは回復基調となりましたが、輸出が振るいませんでした。



● ● ● | 信越化学（単独）の業績概要

（億円）

	2008年度 上半期	2009年度 上半期	対前年同期 増減率
売上高	3,597	2,517	△30.0%
経常利益	562	392	△30.3%
純利益	388	267	△31.1%
純資産	6,686	6,612	
総資産	8,654	7,913	

● ● ● | シンテック社の業績概要

	2008年 上半期		2009年 上半期		対前年同期 増減率 (US\$ベース)
	百万US\$	億 円	百万US\$	億 円	
売上高	1,147	1,204	743	709	△35.2%
経常利益	153	160	82	79	△46.0%
純利益	109	114	54	51	△50.5%
純資産	2,484	2,644	2,649	2,544	
総資産	2,882	3,067	3,251	3,121	

※ 為替レート(1-6月平均) : 2008年6月期 104.9円/\$
2009年6月期 95.4円/\$

信越半導体グループの業績概要

信越半導体グループ〔連結業績〕

(信越半導体・SEHアメリカ・SEHマレーシア・SEHヨーロッパ・SEH台湾)
(億円)

	2008年度 上半期	2009年度 上半期	対前年同期 増減率
売上高	2,455	1,121	△54.3%
経常利益	662	90	△86.4%
純利益	407	75	△81.6%
純資産	3,417	3,343	
総資産	5,054	4,203	

(注) 海外子会社は6月決算数値を連結

● ● ● | 比較損益計算書（連結）

（億円）

	2008年度 上半期	2009年度 上半期	増 減
売 上 高	6,954	4,172	(△40.0%) △ 2,782
売 上 原 価	4,822	3,163	△ 1,659
販 売 費 ・ 一 般 管 理 費	631	480	△ 151
営 業 利 益	1,501	529	(△64.7%) △ 972
営 業 外 損 益	64	29	△ 35
経 常 利 益	1,565	558	(△64.3%) △ 1,007
法 人 税 ・ 住 民 税 ・ 事 業 税	543	202	△ 341
少 数 株 主 利 益	12	1	△ 11
純 利 益	1,010	355	(△64.8%) △ 655

比較貸借対照表（連結）

（億円）

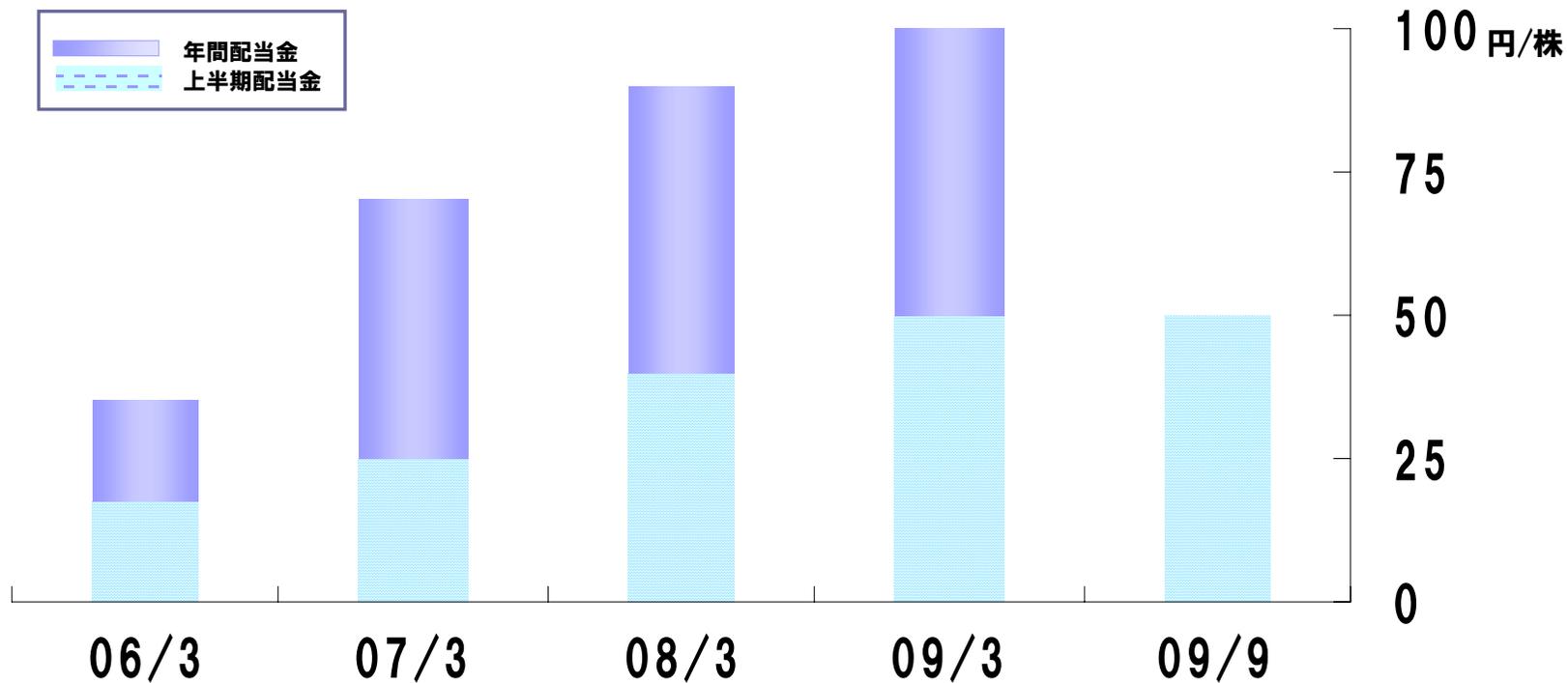
	2008年 9月末	2009年 3月末	2009年 9月末	前期末比		2008年 9月末	2009年 3月末	2009年 9月末	前期末比
流動資産	<u>9,715</u>	<u>8,159</u>	<u>8,347</u>	<u>188</u>	流動負債	<u>3,238</u>	<u>2,093</u>	<u>2,046</u>	<u>△ 47</u>
現金・預金	2,289	2,095	2,009	△ 86	支払手形・買掛金	1,409	752	894	142
受取手形・売掛金	3,212	2,158	2,503	345	短期借入金	75	109	101	△ 8
有価証券	1,483	1,119	1,150	31	未払法人税等	390	116	173	57
たな卸資産	1,989	2,081	1,910	△ 171	その他	1,364	1,116	878	△ 238
その他	742	706	774	68	固定負債	<u>559</u>	<u>683</u>	<u>751</u>	<u>68</u>
固定資産	<u>9,220</u>	<u>8,690</u>	<u>9,059</u>	<u>369</u>	長期借入金	194	128	146	18
有形固定資産	<u>6,654</u>	<u>6,097</u>	<u>6,442</u>	<u>345</u>	その他	365	555	605	50
機械装置・運搬具	2,311	2,940	2,826	△ 114	負債合計	<u>3,797</u>	<u>2,776</u>	<u>2,797</u>	<u>21</u>
その他	4,343	3,157	3,616	459	株主資本	<u>14,648</u>	<u>14,830</u>	<u>14,976</u>	<u>146</u>
無形固定資産	<u>237</u>	<u>183</u>	<u>185</u>	<u>2</u>	資本金	1,194	1,194	1,194	—
投資その他の資産	<u>2,329</u>	<u>2,411</u>	<u>2,433</u>	<u>22</u>	資本剰余金	1,282	1,282	1,282	—
投資有価証券	1,514	1,469	1,514	45	利益剰余金	12,454	12,771	12,914	143
その他	814	942	918	△ 24	自己株式	△ 282	△ 416	△ 414	2
					評価・換算差額等	33	△ 1,170	△ 819	351
					新株予約権	24	24	37	13
					少数株主持分	433	388	416	28
					純資産合計	<u>15,138</u>	<u>14,074</u>	<u>14,609</u>	<u>535</u>
資産合計	<u>18,935</u>	<u>16,849</u>	<u>17,406</u>	<u>557</u>	負債・純資産合計	<u>18,935</u>	<u>16,849</u>	<u>17,406</u>	<u>557</u>

比較キャッシュ・フロー計算書（連結）

（億円）

	2008年度 上半期	2009年度 上半期	増 減
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,469	765	△ 704
純利益	1,010	355	△ 655
減価償却費	615	407	△ 208
運転資本の増減額	△ 179	69	248
その他	23	△ 66	△ 89
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,002	△ 495	507
設備投資支出	△ 1,100	△ 750	350
その他	98	255	157
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 435	△ 242	193
借入金増減額	△ 54	△ 23	31
配当金支払額	△ 215	△ 212	3
その他	△ 166	△ 7	159
IV 換算差額ほか	△ 54	34	88
現金・現金同等物増減額	△ 21	62	83
現金・現金同等物残高	2,995	2,572	△ 423
有利子負債残高	269	246	△ 23

● ● ● | **配当金の推移**



		06/3	07/3	08/3	09/3	10/3
配当金	上半期	17.5円	25円	40円	50円	50円
	年間	35円	70円	90円	100円	未定
1株当たり 当期純利益	上半期	129.68円	174.08円	221.16円	235.04円	83.70円
	年間	266.63円	357.78円	426.63円	362.39円	—



トピックス (2009年4月 ~ 2009年10月)

- 2009. 4 前・東京大学総長の小宮山宏氏、信越化学の特別顧問に就任
- 2009. 5 ガス透過性を大幅に低減したシリコン封止材料を開発
- 2009. 6 塩化ビニル樹脂の値上げを発表
- 2009. 8 塩ビ製造販売の関連会社CIRES社（ポルトガル）の完全子会社化の手続きを完了
- 2009. 8 現有生産能力増強のため、OFS社*との光ファイバー用プリフォームの製法特許のライセンス契約を締結
- 2009. 9 2010年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想および配当予想を発表
- 2009. 9 高輝度LED用リフレクター材料と透明保護フィルムを開発
- 2009. 10 優れた特性を兼ね備えた低硬度放熱シリコンゴムシートを開発
- 2009. 10 信越化学100%子会社のシムコア社（オーストラリア）が金属珪素の生産能力を倍増する計画を発表

* OFS社：光通信のリーディングカンパニーである古河電気工業（株）の100%出資子会社